

● 花 卉

《アッププラン目標値》

①反収

作 型	項 目	数 値
7月咲き	現状平均	30000本
	連絡協議会目標	30000本
	最高値実現農家	35000本
8月咲き	現状平均	30000本
	連絡協議会目標	30000本
	最高値実現農家	35000本
9月咲き	現状平均	30000本
	連絡協議会目標	33000本
	最高値実現農家	35000本
10月咲き	現状平均	29000本
	連絡協議会目標	33000本
	最高値実現農家	35000本

②秀品率

数 値
91%
95%
100%
92%
95%
100%
87%
95%
100%
88%
95%
100%

③10a当たりの販売額

数 値
100万円
130万円
150万円
130万円
150万円
190万円
110万円
130万円
190万円
100万円
130万円
150万円

④家族労働(夫・妻)による生産規模・販売額の協議会目標

作 型	面 積	販 売 金 額
7・8・9・10月咲き	70a	1000万円

《重点取組事項》

◎反収・秀品率アップ のための方策	①電照栽培普及……開花調整により需要期開花率の向上を図る ②スプリンクラー普及…水分調整により上位等級率の向上を図る ③病虫害対策の徹底…秀品率の向上を図る ④優良品種導入……開花、日持ち、耐病性品種への更新
◎その他指導面	①現地指導会 ②出荷目揃会 ③防除体系作成
◎多品種・長期間栽培の考え方	①小菊を花卉産地形成の中心品目として面積拡大を図る ②小菊との複合花卉栽培品目の提案・普及を図る
◎販売面	①予約相対販売に取り組み、価格の安定を図る ②出荷数量の事前把握により先行した委託販売を実施する ③需要期販売価格のアップ
◎農業振興支援策	①電照設備支援 ②スプリンクラー ③農業機械(選別機・定植機) ④種苗 ※地区本部毎に支援内容が異なり平成29年度以降調整

◎各地区の生産状況

地区	部 会 員	主 な 作 型 ・ 品 種
福島	小菊144名	7月・8月・9月・10月咲き
伊達	小菊 9名	保原8名(8月・9月咲きが主) 梁川1名(7月・8月・9月咲き)
安達	小菊 14名	8月・9月咲き
そうま	小菊 19名	7月・8月・9月咲きが主